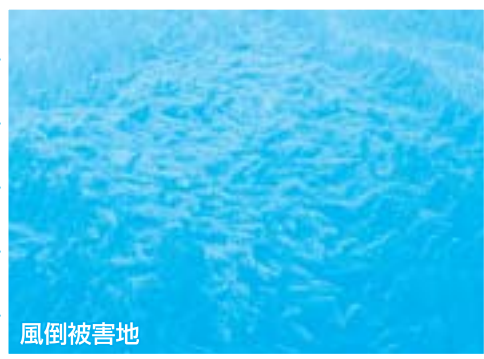


富士山森づくり研修事業

富士山国有林は平成8年9月に台風により風倒の大被害を受け、翌年から、富士山周辺のボランティアによる森づくり活動が始まりました。



風倒被害地



多くの人の指導・

協力を得ながら、広く長く活動を続けていくためには指導者の育成が大切です。そこで、平成18年2月26日・3月12日に「自然の森づくり指導者」講習会を開催し約20名が参加しました。



下刈



受講資格

苗木植栽・下刈・伐採・
自生種調査等の実技科目を
受講したもの

種子等
採取



苗場
整理



参加者
指導



竹挿し



今年度は受講資格を持つ5名が講習会を受講し、新たに指導者として、来シーズンより現地で活躍することになりました。

静岡森林管理署、箱根自然環境事務所、静岡県、富士宮市が講師として協力しました。



講習会の状況